

大寒も過ぎ、青森は氷点下の厳しい時期を迎えています。朝は-10℃まで下がる日もあり、雪が降ると雪かきも欠かせません。園地では今のところ、60cmほどの雪が積もっています。

氷点下の中、りんごの木はどうしているのでしょうか？

寒さからじっと耐え、凍らないように、土も上部の水分を土の下に下げ、深い眠りに入っています。春になると花を咲かせるため、休眠してパワーを充電しています。



りんごの木の雪下ろし

年末年始は大雪が降り、園地の雪は60センチほど積もりました。りんごの木の上にも同じくらい雪が積もっています。

このままの状態だと雪の重みでりんごの木が折れてしまうこともあります。



毎年、剪定作業を行う前には、りんごの木の雪下ろしから始めます。

雪を下ろすと、枝の状態も見やすくなるので、剪定もはかどります。

【日本の洋菓子・スイーツ100】に掲載されました！

大湯ファームのアップルパイ&タルトが【日本の洋菓子・スイーツ100】に掲載されました。ありがとうございます。

バレンタインに♡
ホワイトデーに♡
おうち時間に
喜ばれます！



気分が上がる 仕事道具

りんごの木の剪定(せんてい)作業では、専用のハサミや鋸(ノコギリ)を使います。高いところの枝を切るために、長枝剪定鋸(全長2m超)を使っています。

普通のハサミや鋸は、ご家庭にもあるかと思いますが、長枝剪定鋸は、日常生活ではまずお目にかかれないレアアイテムです。

雪の積もったりんご畑へ、足にはかんじきを履き、手には長柄剪定の鋸で武装すると、今から冒険にでも出かけるような非日常的な気分になります。ワクワクした楽しい気持ちで剪定を行っています。



青森りんご産地直送

大湯ファーム

〒036-8124 青森県弘前市石川字石川64
TEL: 0172-49-7890
FAX: 0172-55-0257

メール: info@ooyufarm.com
ホームページ: <http://ooyufarm.com>